

ホタルの光をみてみよう

【！！！！注意！！！！】

実験をするときは、ぜったいに一人でやらないで！
かならずお父さんやお母さんに教えてもらってやり
ましょう！

【用意するもの】

・ホタライト（キッコマン（株）、残念ながらスーパーや薬局には売っていませんが、中村理科という会社が通信販売で売っています。（参考資料を見てください。））

【手順】（ホタライト100-1の場合）

1. A粉末とB粉末のパックにそれぞれ50mlの水を加え、パックを閉じて揉みながら溶かす。
2. それぞれの粉末が溶けた液を、暗いところでガラスのコップなどの中で混ぜる。
3. キレイに光ります！

【補足】

- ・全部をいっぺんに使うとダイナミックですが、もったいないかもしれません。
- ・反応はルシフェラーゼという酵素によるものです。小分けにしたA液、B液を用意して、以下のような実験を試してみてもおもしろいでしょう。
 - ・A粉末は酵素（だと思われる）です。あらかじめA液をお湯で温めたら、光はでるのでしょうか？B液ではどうでしょうか？
 - ・A液とB液を混ぜて光っているものをお湯であたためたらどうなる？
 - ・あたためるかわりに氷につけたら光はどうなるのでしょうか？
また、氷につけたものを常温の水につけたらどうなる？
 - ・光っている液に酢を入れたらどうなるのでしょうか？
- ・使用後の液は、流しに捨ててください。

【参考資料】

- ・キッコマン株式会社
(<http://www.kikkoman.co.jp/bio/j/common/hotaraito.html>)
- ・中村理科 (<http://www.rika.com/>、ホタライト100-1というキットが2,100円で購入できます。)
- ・その他、インターネット上にホタライトを使った実験例が多数見つかります。